

「たゞた一度の人生だから」

野田市立宮崎小学校

六年

大野

由瑞花

みなさんは、「たゞた一度の人生だから」といわれたら、どんな事を想像しますか。私は、始めにこの言葉を開いた時、一度きりの人生を大切に生きる事を想像しました。その際、ふとある二つの事を思い出しました。それは、お母さんなどが幼い子どもに身体的虐待やネグレクトといつた虐待をしていました。うものです。なぜ自分が産んだ子どもにむこい事をするのかと私は、とても不思議に思いました。

そこで、たゞた一度の人生を犯罪などによる理由で無駄にしてしまうのはなぜかを考えてみました。すると、自分の中のストレスがどを発散していくのではないかといふ考えが出てきました。だからといって犯罪は、良い事ではありません。

次に人々を犯罪者にもかえてしまうストレスや深い悲しみについて考えでみました。私は

は、生まれた時からの犯罪者や悪い人はいません。と思します。そのため、犯罪者になってしまった人が増えてしまう原因は、地球上に住む人々の人々が作り出す社会だと考えます。たとえば、自分はまじめに働いているのに、ある人は働いてくれないなどのストレスや、とても大切にしていた人や物、動物などをなくしてしまった深い悲しみなどがあります。そのような辛い事の多くは、先程言つたように社会がつくりだしていると思います。よく考えてみるとストレスの例は、学校などのルートルを、子供達だけではなく大人にも当てはまるルールに変えれば解決できます。同じように深い悲しみについて考えてみると、大切なものをなくしてしまう事を変える方法はあります。しかし、なくしてしまった人にやさしい声かけやはしまをして少しでもその悲しみをやわらげる事はできます。

最後に、犯罪をおかしてしまった人々を減らしたり、自分が犯罪者にならないために私達

ができる事について考えました。ルールを変えるなどは、私達子供にとっては難しい事です。そのため、もとと身近な事で犯罪を減らす事ができなか考へた時、人にやさしくせつしたり、言葉遣いを正すなどの人への態度やハ、人を気遣つたり、ボランティアをしたりする思いやりの心を持つ事が大切だと思いました。

私は、ストレスや深い悲しみを持つ人々が減つて犯罪者となるてしまう人を減らせるようになるといいと思っています。そのため、人々の態度に気を使ふける事や思いやりの心を持つなどの自分達でできる事は積極的に少しずつでもコツコツと行つていきたいと思います。みなさんも、自分達ができる事から少しずつだとしても役に立つていると思いつつと行ってみてください。きっとその行動で必ずやみをかかえ、犯罪をおかしてしまった人々、社会を幸せにする事ができると思います。